

学校だより

あのみ

令和二年 五月号
志布志市立尾野見小学校

尾野見小学校がめぐす 児童像について

校長 宗岡 克英

【めぐす児童像】
 ○ 自ら気づき、考え協力して課題を解決するおのみっ子
 ○ 読書に親しみ、よく働き、思いやりの心をもったおのみっ子
 ○ 進んで運動に親しみ、健康で安全な生活を実践できるおのみっ子
 ○ 学校や地域に誇りをもつおのみっ子
 ○ 本校では「学校教育目標を具現化する」ため、右のような「めぐす児童像」を設定しています。今回は、「読書に親しみ、よく働き、思いやりの心をもったおのみっ子」について述べたいと思います。

「読書に親しみ」学習の時間に加えて読書をする時間として目標二十分を掲げています。読書をするこにより学力の基礎を培うとともに、豊かな心を育むことができます。子ども一人の年間目標冊数は低学年120冊、中学年100冊、高学年80冊です。四月の一月間で図書室から18冊も本を借りている児童がいました。ぜひ読書習慣を見に付けさせたいものです。

「思いやりの心」先日ある会で一緒になった隣の学校の校長先生が「尾野見小学校の卒業生はどの子どもも相手の目を見て大きな声で挨拶をしていますよ」と教えてくれました。「きつとよい伝統が引き継がれているのでしょうね」とも。

私はその話を聞いてとても嬉しくなりました。元気で明るい挨拶を受けると人は嬉しくなります。人の心を嬉しくさせる「思いやりの心」が確実に育っている証拠だと思います。

是非この素晴らしい伝統を大切に引き継いでいきましよう。

【校訓】

明るく・強く正しく・すこやかに
 五月の生活目標
 ・学校をきれいにしよう。
 ・五月の保健目標
 ・からだを清潔にしよう。

◆学校再開

新型コロナウイルス感染症予防対策のため四月十二日から学校の休業がはじまりましたが、四月二十日には都道府県が状況に応じて異なるため状況を確認することができなくなりました。

五月十一日から学校再開することができました。

再開後は、授業が再開でき、活動も再開することができました。

再開後は、授業が再開でき、活動も再開することができました。



マスク着用で授業



特別支援学級開級式での活動

◇ 一日遠足（オリエンテーリング）

五月十五日に尾野見グラウンドで春の一日遠足をいたしました。五・六年生の宿泊学習が十月に延期になったため、今年初めて全学年が参加しました。

今年初回は、縦割り班でオリエンテーリングを実施しました。縦割り班を8班作り、あらかじめ設定された尾野見グラウンドにはパネルを描いたワンピースのキャラクターをターゲットにしたコースを設定しました。

尾野見グラウンドにはパネルを描いたワンピースのキャラクターをターゲットにしたコースを設定しました。

尾野見グラウンドにはパネルを描いたワンピースのキャラクターをターゲットにしたコースを設定しました。



パネルを狙う



サッカーゴールを狙う